

2025年 大学生の就職率98.0%！ 前年よりダウンも過去2番目の高さ

男女ともに高水準

旺文社 教育情報センター 2025年6月3日

5月23日、文部科学省と厚生労働省は、2025年3月卒業の大学生・短大生などの就職率を公表した。4月1日現在の就職率は前年よりダウンしたものの、大学生98.0%(対前年0.1%↓ダウン)、短大生97.0%(同0.4%↓ダウン)と、高い水準を維持した。本調査は、就職状況などの実態を把握することで就職に関する問題に対処するため、1996年度(1997年4月就職者)から実施されている。

◎文部科学省・厚生労働省「大学等卒業者の就職状況調査」の概要

- ・調査依頼先=設置者・地域を考慮して抽出。
- ・調査方法=各校で調査対象学生を抽出。電話・面接などで就職希望の有無、就職状況などを調査。
- ・調査時期=10月1日、12月1日、2月1日、4月1日。
- ・就職率=就職希望者に対する就職者の割合。

※2024年度(2025年就職者)の調査数

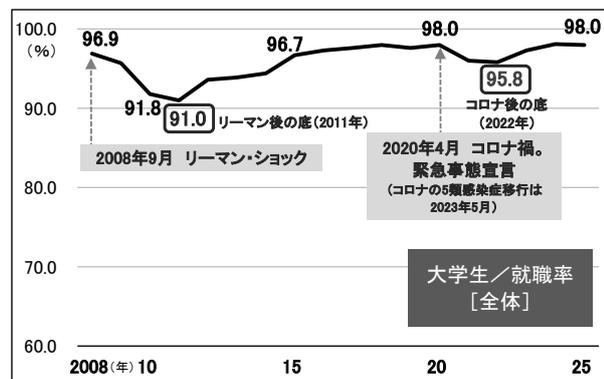
- ・国立大21校、公立大3校、私立大38校、短大20校、高等専門学校10校、専門学校(専修学校[専門課程])20校。
- ・対象者数=大学・短大・高専…計5,690人、専門学校…560人(短大は女子のみ、高専は男子のみを抽出)。
- ・過年度も同様の調査方法・規模で実施。

■大卒就職率、高水準を維持

文科省・厚労省の調査では、2025年3月大学卒業者の就職率(就職者÷就職希望者)は98.0%。1996年度の調査開始以降で最高だった前年度98.1%より0.1%↓下がったものの、コロナ後の回復傾向を維持した。

設置者別で見ると、私立大は98.1%(対前年0.2%↑アップ)で過去最高。一方、国公立大は97.6%(同0.9%↓ダウン)だが、率自体は過去5番目に高い数値となっている。

◆大学生の就職率[全体]



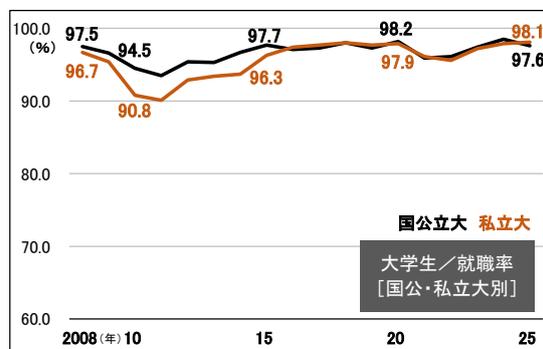
◎以下、本ページ以降、全グラフとも共通。
※文部科学省・厚生労働省「就職状況調査」より作成。
※各年4月1日現在の就職率。[例]2025年は、2024年度卒業生の2025年4月1日現在の就職率。
※就職率=就職希望者に対する就職者の割合。

男女別は、ともに過去2番目に高い率となった（男子97.6% [対前年0.3ポイントダウン]、女子98.5% [同0.2ポイントアップ]）。文系・理系別では、文系98.2%（同0.3ポイントアップ）で2018年と並び過去最高、理系は97.3%（同1.5ポイントダウン）で過去8番目に高い率だった。

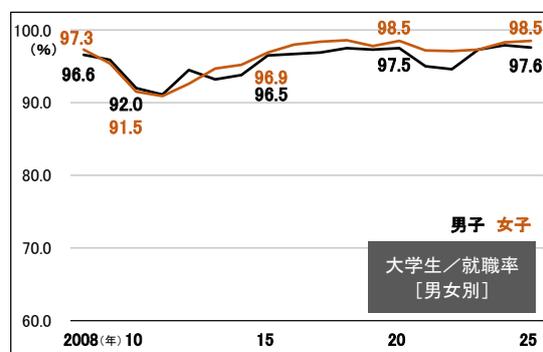
大学生の就職状況には、景気や社会情勢が影響する。2008年9月のリーマン・ショック、2020年からのコロナ禍は強く影響を及ぼした。他方近年、超高齢社会・人口減少社会のなか働き手の確実な確保をはかる企業の積極的な採用活動が目につく。またコロナ後の社会活動も正常化へ。こうした背景から、大学生の就職状況が堅調を維持していると見られる。

以下、就職率に関する区分別の推移グラフを掲載。

◆大学生の就職率[国公・私立大別]



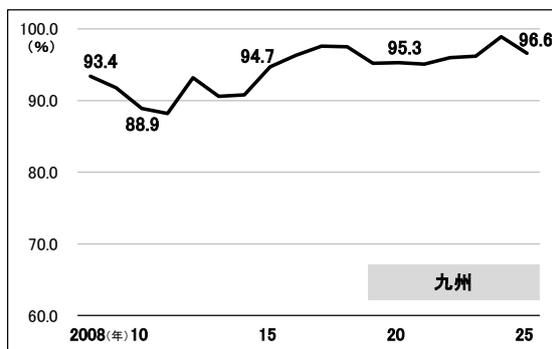
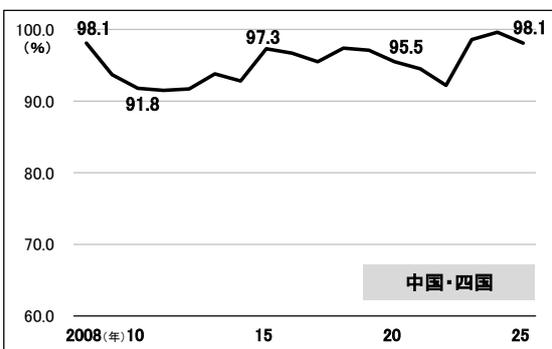
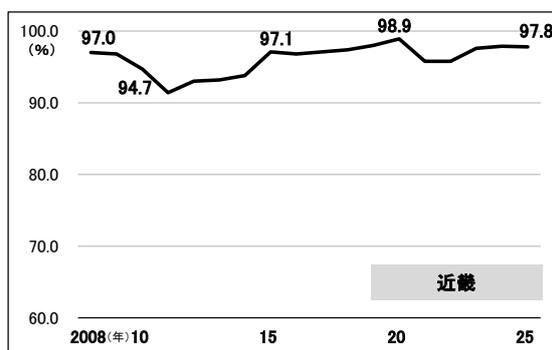
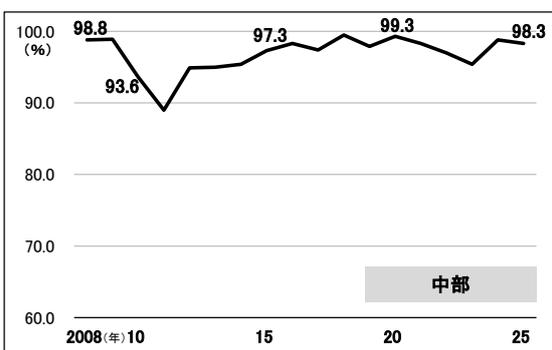
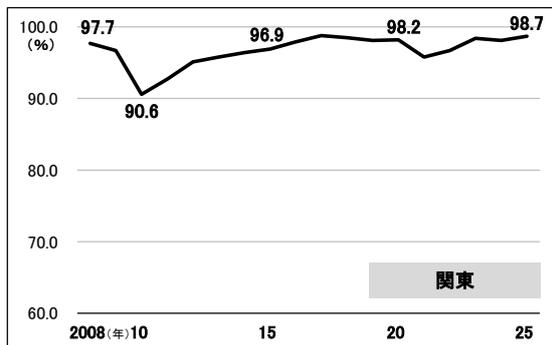
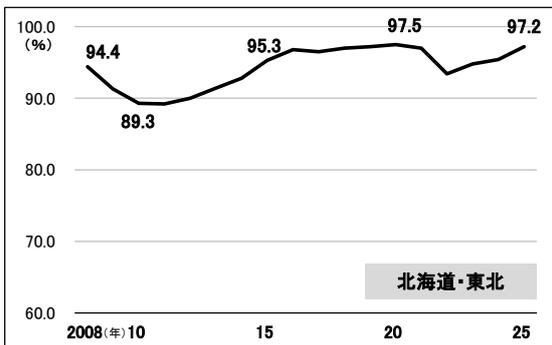
◆大学生の就職率[男女別]



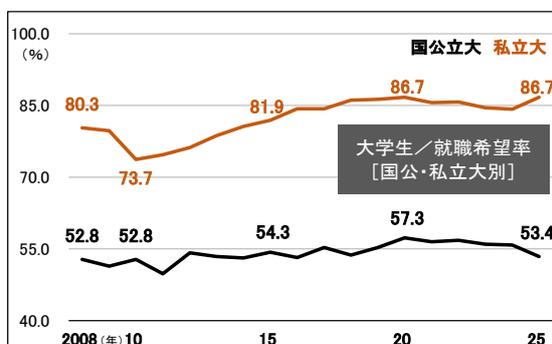
◆大学生の就職率[文系・理系別]



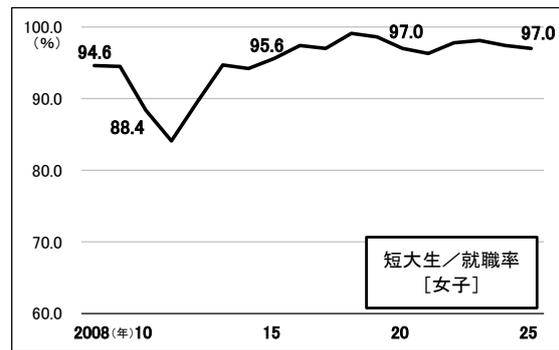
◆大学生の就職率[エリア別]



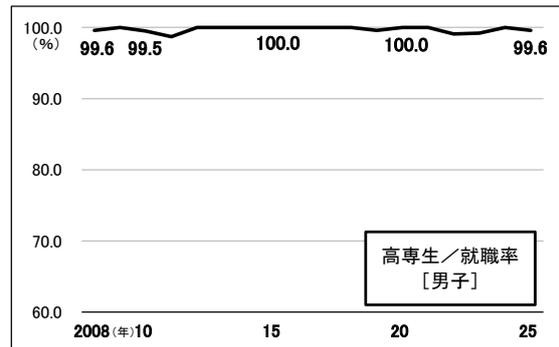
◆大学生の就職希望率[国公・私立大別]



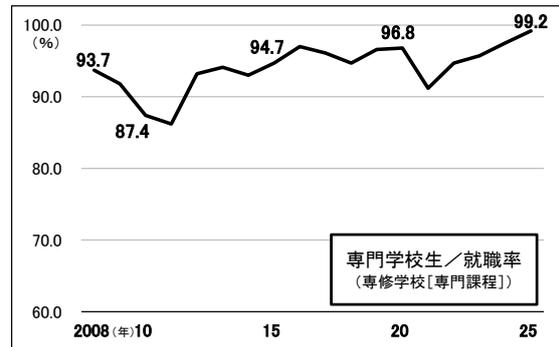
◆短大生[女子]の就職率



◆高専生[男子]の就職率



◆専門学校生の就職率



(2025.6 加納)